景　気

大阪府景気観測調査結果

平成２８年４～６月期

 《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成28年４～６月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、弱い動きが広がり、足踏みの状態にある］**

１．今期の業況判断ＤＩは業種・規模に関係なく悪化し、３期連続で減速した。



**業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）**



**業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）**

景　気

２．主な項目のＤＩをみると、製・商品単価ＤＩのマイナス幅が縮小し、原材料価格ＤＩも上昇したが、出荷・売上高ＤＩは大企業を中心に落ち込み、営業利益水準も３期連続で下落するなど、足踏みの状態にある。雇用は、不足感が引き続き強く、来期は２期ぶりに増加超となる見込みである。



**主な項目のＤＩ**



※ＤＩは「上昇又は増加等の企業割合(％)」から「下降又は減少等の企業割合(％)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・

黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少 ・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

３．28年７～９月期の業況ＤＩは、製造業・大企業で改善するも、ＤＩは横ばいの見通し。

**業況判断ＤＩの推移**

